

## 「企画提案書作成要領」

### 1 様式

- (1) 日本工業規格A 4版・横型・横書き・上綴じとする。(内容をわかりやすくするために必要な場合はA 3版も可。)
- (2) 表紙、目次を除き、通し番号を付すること。

### 2 記載内容

#### (1) 企画提案書

提案内容は、別紙「調達仕様書」のシステムの調達要件を満たすものであることを条件とする。ただし、要求仕様を直接満たさない場合は、必要に応じて提供可能な代替案を明示すること。

なお、令和7年7月1日の本稼動を前提とした作業全般に対して、責任を持って対応に当たること。

(ア) 調達仕様書を踏まえて、以下の点に留意し作成すること。

#### ①業務実績

- ・本委託業務と同種の業務実績があり、本委託業務を適切に業務遂行できる能力を有しているか
- ・本委託業務の業務内容や規模を理解し、経験やノウハウを活かして業務遂行できるか
- ・Web予約システムまたは類似のシステム導入及び運用実績があり、必要な技術や知識を有しているか

#### ②実施体制

- ・本委託業務を適切に業務遂行できる人員体制やスキルを有しているか
- ・クラウドサービス事業者との契約や運用に関する経験やノウハウを有しているか
- ・システム開発及び導入が調達仕様書に定める期限までに完了できるよう具体的なスケジュールが示されているか
- ・システム試行運用期間中に、委託者がシステムの稼働や操作性を十分確認できるような環境及びサポート体制があるか
- ・本学からの要請に即時に対応ができる組織体制となっているか
- ・地元経済への貢献度が高いか

#### ③機能要件

- ・調達仕様書に定める「機能要件一覧」を理解し、漏れなく適切な内容で提案されているか
- ・追加の提案や改善提案がある場合、提案内容はシステムを運用する上で効果的な提案内容となっているか
- ・機能要件に基づくシステムの設計、開発及び運用について、確実に実現することが可能なものとなっているか
- ・利用者や管理者の使い勝手を考慮した提案がなされているか
- ・機能の操作性に配慮しているか
- ・機能の拡張性は十分か

#### ④ハードウェア、ソフトウェア及びネットワーク要件

- ・調達仕様書に定められた機能が実装されているか
- ・ハードウェアは、必要なインターフェイスを有しているか
- ・ソフトウェアは、公立大学向けのライセンス形態が選択されているか
- ・提案されたネットワーク構成は、調達仕様書に定められた要求事項を満たしているか。
- ・回線速度、通信方式、セキュリティ要件など、仕様通りに実現可能か。
- ・障害発生時の対応策は十分であり、回線と機器の冗長化などが考慮されているか。
- ・トラフィック監視やログ収集及び分析機能が実装されているか
- ・通信状況をリアルタイムで把握できるか

#### ⑤環境要件

- ・データセンターは、日本国内に設置されているか
- ・データセンターは、個人情報保護法や医療法等の法的要件を満たしているか
- ・クラウドの特性を利用した提案内容になっているか。
- ・クラウドサービス事業者は、情報セキュリティ国際規格情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の認証を取得しているか
- ・クラウドサービス事業者は、クラウドセキュリティ国際規格ISO/IEC27017の認証を取得しているか
- ・クラウド環境でのシステム開発や運用の経験があるか
- ・クラウド環境でのセキュリティ対策に関する知見があるか
- ・クラウド環境での運用コストを抑制する知見があるか
- ・障がい者でも利用しやすいように配慮されているか（アクセシビリティ）

#### ⑥セキュリティ要件

- ・データの暗号化、アクセス制御及びログ監視等のセキュリティ対策が講じられているか
- ・個人情報保護法や医療法等の法的要件を満たすセキュリティ対策が講じられているか
- ・情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の認証を取得しており、継続的な改善に取り組んでいるか
- ・情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の認証を通じて、セキュリティ対策の国際基準に準拠しているか
- ・セキュリティ対策の運用体制を整備しており、24時間365日の運用体制を敷いているか
- ・セキュリティ対策の運用体制を定期的に見直し、改善に取り組んでいるか

#### ⑦運用及び保守要件

- ・運用及び保守の体制を整備しているか
- ・運用及び保守の業務プロセスを定義しているか
- ・運用及び保守のコストを抑制する知見があるか
- ・サービスレベルの定義等の項目の記載はあるか
- ・システム障害発生時の対応は十分か
- ・セキュリティ管理に配慮した運用計画となっているか
- ・クラウドサービス利用時のセキュリティ対策は十分か
- ・システムテストの経験や実績があるか
- ・利用者研修のカリキュラムや教材の作成経験があるか
- ・利用者研修の実施経験があるか

(イ) 企画提案は、参加者1者につき1提案とし、複数提案を認めない。

(ウ) 企画提案に当たり、写真、記事及びイラストを使用する場合は、その所有者、保有者等から承諾を得ること。

#### (2) 見積書

(ア) 見積書は、任意の様式によるものとし、企画提案書と別冊で作成すること。

なお、公立大学法人福島県立医科大学理事長宛てに、参加者の商号又は名称、代表者、職氏名を記載し、社印及び代表者印を押印の上、提出すること。

(イ) 本業務の実施に要するそれぞれの経費の内訳（項目、数量、単価、金額、税等）を明らかにすること。

なお、本業務に係る費用の総額は、プロポーザル実施要領2(4)に定める金額を超えないこと。

(ウ) 年度毎の金額（年額）と見積額を含む総額も見積金額内訳書（様式第6号）として提出すること。

### 3 書類の提出について

- (1) 提出部数 正本1部(積算内訳書押印)、副本11部(正本の写し)
- (2) 提出方法  
プロポーザル実施要領 「13 提出先及び問合せ先」へ郵送又は持参にて提出すること。
- (3) 提出期限 令和6年5月29日(水)17時(必着)